

公益財団法人東京都区市町村振興協会
平成26年度定時評議員会 議事録

1 開催日時

平成26年6月23日（月）午後3時00分から午後3時57分まで

2 開催場所

千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館19階 192号室

3 出席者

評議員総数 6名 定足数 4名

出席評議員 5名

山崎孝明 伊東伸治 小林正則 広瀬久雄 小澤一美

（欠席評議員 伊藤俊明）

出席理事 2名

代表理事（理事長）西川太一郎 （常務理事）志賀徳壽

出席監事 3名

石塚幸右衛門 矢岡俊樹 中村元彦

4 議長 伊東伸治

5 報告事項

（1）平成25年度事業報告の件

（2）行政庁による法人立入り検査の概要の件

（3）全国協会の「市町村振興事業を掘り起こすための助成」制度の創設と対応の件

6 決議事項

第1号議案 平成25年度決算報告の承認の件

第2号議案 評議員の任期満了に伴う選任の件

第3号議案 理事の任期満了に伴う選任の件

第4号議案 監事の任期満了に伴う選任の件

7 議事の経過の要領及びその結果

会議に入る前に、事務局から配布資料の確認及び出席者の紹介の後、西川代表理事から挨拶があり、本日の議案の説明は事務局職員が行う旨の了承を得た。

次に、事務局から、本日の定時評議員会は評議員6名中、出席評議員が

5名で過半数を超えており有効に成立している旨の報告があった。

続いて定款第18条に基づく互選による議長の選出について、伊東評議員を議長に選出する旨の事務局提案に対し、出席評議員全員一致で了承し伊東評議員が議長に選出された。

伊東評議員が議長席につき、議事録署名人について、議長からの指名が了承され、指名された山崎評議員、小澤評議員の2名及び議長が議事録に記名押印することとなった。

次に、報告事項に入った。

【報告事項】

(1) 平成25年度事業報告の件

議長は、平成25年度事業報告の説明を事務局に求め、高橋副参事から詳細な報告があった。

報告の内容は、I定款に定める事業の実績として、1区市町村に対する資金貸付事業(1)短期貸付(2)長期貸付、2市町村振興宝くじ交付金の交付事業、3区市町村振興共同事業助成の14事業、IIサマージャンボ事業基金の管理、III会議の開催、IV市町村振興宝くじの販売促進、V当協会の概況の報告である。

報告に対する質疑はなく、出席評議員全員一致で了承した。

次に、議事の都合により、決議事項の審議に入った。

【決議事項】

(1) 第1号議案 平成25年度決算報告の承認の件

議長は第1号議案を上程し、事務局の説明を求めた。

大和久出納役から財務諸表等の決算の内容について詳細な説明があった。

説明の内容は、貸借対照表の平成25年度末の正味財産合計は889億6,110万971円、正味財産増減計算書の平成25年度の当期経常増減額はプラス1億6,095万3,792円であること。その他財務諸表に対する注記及び財産目録による平成25年度の決算の説明があった。

次に高橋副参事から公益認定関係計算書について平成25年度の収支相償の計算書、遊休財産額の計算書、公益目的事業比率の計算書、公益目的取得財産残額の計算書の説明があった。

続いて、議長は、平成26年4月24日に開催された、当該議案に係る事業の執行状況及び計算書類等の監事による監査結果について報告を求め、監事を代表して中村監事より、次の監査報告があった。

「事業報告は、法令等に従い、法人の状況を正しく示している。理事の職務執行に関する不正又は法令等に違反する重大な事実は認められない。また計算書類等は、法人の財産及び正味財産増減の状況を、すべて適正に表示している。資金収支計算書は、法人の資金収支状況を適正に示している、と認める。」

議長は、これらの説明に対する賛否を諮ったところ、第1号議案については、原案どおり出席評議員全員一致でこれを承認した。

- (2) 第2号議案 評議員の任期満了に伴う選任の件
- (3) 第3号議案 理事の任期満了に伴う選任の件
- (4) 第4号議案 監事の任期満了に伴う選任の件

議長は第2号議案から第4号議案の3議案を一括上程し、事務局の説明を求めた。

事務局の高橋副参事から、評議員、理事、監事全員が任期満了となる旨及び各候補者の履歴書及び兼職状況の資料を配付し、候補者の全てが関係法令による欠格条項に該当しておらず、地方行政、地域振興の関する豊富な知識・経験を有しており、当協会の設立趣旨、目的に沿った候補者である旨説明があった。

また、全員が選任されれば、評議員の内4名が重任で2名が新たに選任され、理事6名と監事3名についてはいずれも重任となる旨の説明があった。

議長は、定款第19条第3項に基づき、第2号議案、第3号議案、第4号議案の各議案の選任候補者ごとの選任について、各候補者の履歴書を確認の上判断するようお願いし、その賛否を諮ったところ、第2号議案から第4号議案まで、原案どおり出席評議員全員一致で可決し、下記の者を選任した。

記

評議員 山崎孝明	評議員 嶋崎秀彦	評議員 小林正則
評議員 濱中啓一	評議員 広瀬久雄	評議員 小澤一美

理事 西川太一郎 理事 志賀徳壽 理事 竹内俊夫
理事 並木 心 理事 河村文夫 理事 砥出欣典
監事 石塚幸右衛門 監事 矢岡俊樹 監事 中村元彦

議長は、以上をもって議事の全部の審議を終了した旨を述べ、次に事務局に報告事項の説明を求めた。

【報告事項】

(2) 行政庁による法人立入り検査の概要の件

(3) 全国協会の「市町村振興事業を掘り起こすための助成」制度の創設と対応の件

高橋副参事から、資料に基づき報告があり、出席評議員全員一致で了承した。

議長は、午後3時57分閉会を宣言し、解散した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人2名がこれに記名押印する。

平成26年6月23日

公益財団法人 東京都区市町村振興協会定時評議員会

議長 伊 東 伸 治 印

評議員 山 崎 孝 明 印

評議員 小 澤 一 美 印

本議事録の作成に係る職務を行った者の氏名
公益財団法人 東京都区市町村振興協会
副参事 高橋 進治
専門員 大塚 利行

【第2号議案】

評議員の任期満了に伴う選任の件

現評議員6名の任期が、平成26年度定時評議員会の終結の時をもって満了するので、その後任として下記の選任候補者を評議員に選任する。

記

任 期 満 了 者		選 任 候 補 者		
役 職	氏 名	役 職	氏 名	任 期
江東区長	やまざき たかあき 山崎 孝明	江東区長	やまざき たかあき 山崎 孝明	平成30年 度定時評議 員会の終結 の時
中野区議会 議長	いとう のぶはる 伊東 伸治	千代田区議会 議長	しまざき ひでひこ 嶋崎 秀彦	
小平市長	こばやし まさのり 小林 正則	小平市長	こばやし まさのり 小林 正則	
三鷹市議会 議長	いとう としあき 伊藤 俊明	青梅市議会 議長	はまなか けいいち 濱中 啓一	
御蔵島村長	ひろせ ひさお 広瀬 久雄	御蔵島村長	ひろせ ひさお 広瀬 久雄	
八丈町議会 議長	おざわ かずよし 小澤 一美	八丈町議会 議長	おざわ かずよし 小澤 一美	

【第3号議案】

理事の任期満了に伴う選任の件

現理事6名の任期が、平成26年度定時評議員会の終結の時をもって満了するので、その後任として下記の選任候補者を理事に選任する。

記

任 期 満 了 者		選 任 候 補 者		
役 職	氏 名	役 職	氏 名	任 期
荒川区長	にしかわ たいいちろう 西川 太一郎	荒川区長	にしかわ たいいちろう 西川 太一郎	平成28年 度定時評議 員会の終結 の時
(公財)特別区協 議会 常務理事	しが とくじ 志賀 徳壽	(公財)特別区協 議会 常務理事	しが とくじ 志賀 徳壽	
青梅市長	たけうち としお 竹内 俊夫	青梅市長	たけうち としお 竹内 俊夫	
羽村市長	なみき しん 並木 心	羽村市長	なみき しん 並木 心	
奥多摩町長	かわむら ふみお 河村 文夫	奥多摩町長	かわむら ふみお 河村 文夫	
東京都総務局 行政部長	といで よしのり 砥出 欣典	東京都総務局 行政部長	といで よしのり 砥出 欣典	

【第4号議案】

監事の任期満了に伴う選任の件

現監事3名の任期が、平成26年度定時評議員会の終結の時をもって満了するので、その後任として下記の選任候補者を監事に選任する。

記

任 期 満 了 者		選 任 候 補 者		
役 職	氏 名	役 職	氏 名	任 期
瑞穂町長	いしづかこううえもん 石塚幸右衛門	瑞穂町長	いしづかこううえもん 石塚幸右衛門	平成28年度 定時評議員会 の終結の時
東京都総務局 多摩島しよ振 興担当部長	やおか としき 矢岡 俊樹	東京都総務局 多摩島しよ振 興担当部長	やおか としき 矢岡 俊樹	
公認会計士 税理士	なかむら もとひこ 中村 元彦	公認会計士 税理士	なかむら もとひこ 中村 元彦	

みなし決議に関する平成26年度第1回臨時評議員会議事録

1 平成26年度第1回臨時評議員会の決議のあったものとみなされた事項の内容

第1号議案 オール東京62市区町村共同事業「1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業」の助成に係る事業計画書変更の承認の件

第2号議案 平成26年度収支予算書(補正予算第1次)の承認の件 (添付省略)

第3号議案 理事の辞任に伴う補欠選任の件

第4号議案 監事の辞任に伴う補欠選任の件

2 1の事項を提案した者の氏名

理事長 西川 太一郎

3 平成26年度第1回臨時評議員会の決議があったものとみなされた日

平成26年9月26日

平成26年9月18日、理事長西川太一郎が評議員の全員に対して上記第1回臨時評議員会の決議の目的である事項について提案書を発し、当該提案につき、平成26年9月26日、評議員の全員から書面により同意の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条第1項の規定に基づき、当該提案を可決する旨の第1回臨時評議員会の決議があったものとみなされた。

上記のとおり、平成26年度第1回臨時評議員会の決議の省略を行ったので、当該評議員会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条第1項及び同法施行規則第60条第4項第1号に基づき本議事録を作成した。

平成26年9月26日

公益財団法人 東京都区市町村振興協会

議事録作成者 理事長 西川 太一郎

第1号議案

オール東京62市区町村共同事業「1964年東京
オリンピック・パラリンピック50周年記念事業」
の助成に係る平成26年度事業計画書変更の承認の件

この度、特別区長会、東京都市長会、東京都町村会からオール東京62市区町村共同事業「1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業」に係る助成要望があり、9月18日開催（書面決議）の第3回理事会において助成を行うこととしたところである。

については、平成26年度事業計画書を下記のとおり変更する。

記

1 事業名

オール東京62市区町村共同事業

「1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業」

2 助成団体及び助成額

特別区長会、東京都市長会、東京都町村会

62,000千円（事業基金運用益（一般正味財産）充当）

3 平成26年度事業計画書の変更

平成26年度事業計画書の「Ⅱ事業計画」の「3 区市町村振興共同事業助成」において、「(1) 62区市町村が連携及び共同して行う事業」として、オール東京62市区町村共同事業「1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業」

を新たに設ける。

表題「(1) 62区市町村が連携及び共同して行う事業(予算額196,400千円)」
を「(1) 62区市町村が連携及び共同して行う事業(予算額258,400千円)」
とし、以下のとおり挿入する。

助成対象事業	事業概要	助成団体 助成額
オール東京 62市区町村共 同事業「196 4年東京オリン ピック・パラリ ンピック50周 年記念事業」	2020年東京オリンピック・パラリンピッ ク競技大会の開催気運を盛り上げるため、各 区市町村が実施する「1964年東京オリン ピック・パラリンピック50周年記念事業」 に対し助成する。	特別区長会 東京都市長会 東京都町村会 62,000千円 事業基金運用益

第3号議案

理事の辞任に伴う補欠選任の件

理事 砥出欣典氏から辞任届が提出されたので、その後任として下記の補欠選任候補者を理事に選任する。

記

補欠選任候補者			辞任届提出者	
氏名	役職	任期	氏名	役職
にしむら やすのぶ 西村 泰信	東京都総務局行政部長	前任者の残任期間 (平成28年度定時評議員会の終結の時)	といで よしのり 砥出 欣典	前東京都総務局行政部長

第4号議案

監事の辞任に伴う補欠選任の件

監事 矢岡俊樹氏から辞任届が提出されたので、その後任として下記の補欠選任候補者を監事に選任する。

記

補欠選任候補者			辞任届提出者	
氏名	役職	任期	氏名	役職
ささき ひでゆき 佐々木 秀之	東京都総務局多摩島しよ振興担当部長	前任者の残任期間 (平成28年度定時評議員会の終結の時)	やおか としき 矢岡 俊樹	前東京都総務局多摩島しよ振興担当部長

みなし決議に関する平成26年度第2回臨時評議員会議事録

- 1 平成26年度第2回臨時評議員会の決議のあったものとみなされた事項の内容
第1号議案 評議員の辞任に伴う補欠選任の件
第2号議案 平成26年度日中友好交流事業の追加助成に係る事業計画書変更の承認の件
第3号議案 平成26年度収支予算書（補正予算第2次）の承認の件
- 2 1の事項を提案した者の氏名
理事長 西川 太一郎
- 3 平成26年度第2回臨時評議員会の決議があったものとみなされた日
平成26年12月22日

平成26年12月12日、理事長西川太一郎が評議員の全員に対して上記第2回臨時評議員会の決議の目的である事項について提案書を発し、当該提案につき、平成26年12月22日、評議員の全員から書面により同意の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条第1項の規定に基づき、当該提案を可決する旨の第2回臨時評議員会の決議があったものとみなされた。

上記のとおり、平成26年度第2回臨時評議員会の決議の省略を行ったので、当該評議員会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条第1項及び同法施行規則第60条第4項第1号に基づき本議事録を作成した。

平成26年12月22日

公益財団法人 東京都区市町村振興協会

議事録作成者 理事長 西川 太一郎

第1号議案

評議員の辞任に伴う補欠選任の件

評議員 小澤一美氏から辞任届が提出されたので、その後任として下記の補欠選任候補者を評議員に選任する。

記

補欠選任候補者			辞任届提出者	
氏名	役職	任期	氏名	役職
なかむら 中村 かいち 佳一	大島町議会議長	前任者の残任期間 (平成30年度定時評議員会の終結の時)	おざわ 小澤 かずよし 一美	前八丈町議会議長

第2号議案

平成26年度日中友好交流事業の追加助成に係る 事業計画書変更の承認の件

この度、特別区長会、東京都市長会、東京都町村会から、日中友好交流事業について、別紙のとおり、平成26年度の北京市区・県友好代表団の東京招聘に係る助成金の要望があった。

当該事業については、平成25年度に東京へ招聘する計画であったが、北京市において「仕事の段取りのため友好代表団を派遣できない」とのことにより中止となったものである。

しかし、この度、北京市より平成26年度中の友好代表団の受入れについて要請があり、平成27年2月2日から2月8日の間、招聘することとなったため、これに要する経費12,000千円の助成要望があったものである。

本件については、第5回理事会（平成26年12月12日書面決議）において、事業に係る経費について追加助成を行うこととしたところであり、平成26年度事業計画書についても、下記のとおり変更する。

記

1 事業名

平成26年度日中友好交流事業

2 助成団体及び追加助成額

特別区長会、東京都市長会、東京都町村会

12,000千円（追加後の日中友好交流事業助成額合計：32,000千円）

（事業基金運用益（一般正味財産）充当）

3 平成26年度事業計画書の変更

「Ⅱ事業計画」、「3 区市町村振興共同事業助成」の「(5) 日中友好交流事業への助成（予算額20,000千円）」を「(5) 日中友好交流事業への助成（予算額32,000千円）」とし、表のうち「事業概要」の1段目に、「北京市区・県友好代表団を東京に招聘する事業に対し助成する。」との記載を挿入する。

また、「助成団体 助成額」の1段目において、助成額「8,000千円」を、「20,000千円」とし、合計欄「20,000千円」を「32,000千円」とする。

平成26年度第3回臨時評議員会議事録

平成27年4月3日

公益財団法人東京都区市町村振興協会

公益財団法人東京都区市町村振興協会
平成26年度第3回臨時評議員会議事録

1 開催日時

平成27年3月27日（金）午後3時00分から午後3時38分まで

2 開催場所

東京区政会館 19階 192会議室

3 評議員総数及び定足数

総数 6名、定足数4名

4 出席者

出席評議員 5名

嶋崎秀彦（千代田区議会議長）、小林正則（小平市長）

濱中啓一（青梅市議会議長）、広瀬久雄（御蔵島村長）

中村佳一（大島町議会議長）

（欠席評議員 山崎孝明（江東区長））

出席理事 2名

代表理事（理事長） 西川太一郎（荒川区長）

代表理事（常務理事） 志賀徳壽（公益財団法人特別区協議会常務理事）

出席監事 3名

石塚幸右衛門（瑞穂町長）、中村元彦（公認会計士・税理士）、

佐々木秀之（東京都総務局多摩島しょ振興担当部長）

5 議長

嶋崎秀彦

6 決議事項

第1号議案 平成27年度事業計画書の承認の件

第2号議案 平成27年度収支予算書の承認の件

7 議事の経過の要領及びその結果

会議に入る前に、中嶋事務局次長による配付資料の確認の後、西川理事長から挨拶があり、今年度の主な事業の説明があった。又議案の説明を事務局が行う旨の了承を得た。

次に、中嶋事務局次長から、本日の第3回臨時評議員会は評議員6名中、出席評議員が5名で過半数を超えており有効に成立している旨の報告があった。

次いで出席者の紹介の後、定款第18条に基づく互選による議長の選出について、事務局提案により嶋崎評議員が議長に選出することを出席評議員全員一致で決定し、議長が議長席についた。

なお、議事録署名人については、議長からの指名によることが了承され、議長は小林評議員、濱中評議員の2名を指名し、全員異議なく承認され、両人も承諾し、議長を含め3名が議事録署名人となった。

直ちに議案の審議に入った。

(1) 第1号議案 平成27年度事業計画書の承認の件

議長は第1号議案を上程し、高橋副参事より別紙議案書に基づき説明を開始した。

第1号議案については、昨年度に引き続き、市町村振興宝くじの収益金及びその運用益を活用して、定款の目的に沿った事業を積極的かつ効果的に行うことを記した事業計画書の基本方針を説明し、続いて事業計画書の1. 区市町村に対する資金貸付事業、2. 市町村振興宝くじ交付金の区市町村への交付事業、3. 区市町村振興共同事業助成 ((1)62 区市町村が連携及び共同して行う事業への助成、(2)東京39 市町村が連携及び共同して行う6 事業への助成、(3)23 特別区が連携及び共同して行う事業、(4)区市町村が共同して設置した団体が行う区市町村振興事業の2 事業への助成、(5)区市町村職員共同研修事業への助成、(6)日中友好交流事業への助成)、4. 区市町村の振興に関する情報提供事業の各事業について詳細な説明があった。

以上、第1号議案についての質疑はなく賛否を諮ったところ、原案どおり出席評議員全員一致で承認した。

(2) 第2号議案 平成27年度収支予算書の承認の件

次に、議長は第2号議案を上程し、高橋副参事より別紙議案書に基づき平成27年度収支予算書の説明を開始した。

第2号議案については、資金収支予算の概要に沿って収入、支出の見込みについて、対前年度比較等を含め詳細な説明があった。

以上、第2号議案についての質疑はなく賛否を諮ったところ、原案どおり出席評議員全員一致で承認した。

8 報告事項

(1) 平成26年度サマージャンボ等及びオータムジャンボ宝くじの収益金の件

(2) 平成27年度宝くじの発売計画の件

(3) 平成27年1月1日現在のサマージャンボ事業基金等の残高の件

議長は報告事項について説明を求め、(1)(2)について高橋副参事から、(3)については大和久出納役から、それぞれ別紙資料に基づき報告があり、これを了承した。

議長は、以上をもって議事の全部の審議及び報告を終了した旨を述べ、午後3時38分閉会を宣言し、解散した。

9 議事録作成者 常務理事兼事務局長 志賀徳壽

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人2名がこれに記名押印する。

平成27年4月3日

公益財団法人東京都区市町村振興協会
平成26年度第3回臨時評議員会

議長 嶋崎秀彦 ⑩

評議員 小林正則 ⑩

評議員 濱中啓一 ⑩